

原子核工学コース 廃止措置工学奨励賞案内

● 顕彰目的

東京電力福島第一原子力発電所の廃炉を進めるためには、廃止措置工学の知識と廃止措置事業参画の意欲を有する人材の継続的育成が不可欠であり、原子核工学コースでは廃止措置に関連した多くの授業科目を開講しています。廃止措置工学奨励賞は原子核工学コース・専攻に在籍し廃止措置工学に関心を持ち履修に励んだ学生を顕彰することで、学生の廃止措置工学と廃止措置事業への関心とモチベーションを高めることを目的としています。修士2年、博士課程学生も応募できます。

● 応募資格

以下の2つの条件を満たしていること。

1) 以下の授業科目のうち4科目以上を履修していること。

「廃止措置・材料工学実験」

「核燃料デブリ・バックエンド工学実験」

「熱流動・シビアアクシデント工学実験」

「原子炉廃止措置工学」

「原子炉廃止措置工学特論」

2) 以下のいずれか一つ以上に参加あるいは単位修得していること。

- ・ 「原子炉廃止措置インターンシップ」あるいは「原子炉廃止措置特別インターンシップ」の単位を取得
- ・ 本学、原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)、日本原子力研究開発機構(JAEA)、国際廃炉研究開発機構(IRID)が開催する福島第一原子力発電所廃炉に関するシンポジウム・セミナー等に参加
- ・ 本学あるいは上記機関が実施する福島第一原子力発電所の廃炉現場の見学会に参加

● 応募方法

指定の様式で上記科目の履修状況を提出するとともに「**原子炉の廃止措置事業について思うこと**」という題で小論文(A4 1枚 1000字程度)を提出

● 顕彰の方法

審査の結果授与可とされた学生に対しコース主任が表彰状を授与する

● 募集及び表彰の時期

2020年2~3月に募集し、2020年3月コース主催の学位記授与式において表彰する。